

刊夕日五廿月七



定価 一部全紙 五五銭
 廣部料 五五銭 十二字 一行 五五銭
 日曜祭日の翌日 休刊
 發行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日新聞印刷局

日本精神と神社 (二)

石城郡神社總代人大會席上講演筆記

國學院大學教授 河野省三

日本人の間には、のんびりとした大自然に親しみたいと云ふ要求が強く、これを表はれるのであるが、これは重要な日本人の心の要求を物語つて居るに違ひない。現代の日本人は何を求めて居るか、と云ふと、私は斯う思ふ、現代の日本人は大体に於て二つの要求を持つて居る。一つは何であらうか、と云ふに、嚴肅なものを要求して居る。嚴肅或は眞剣なものを要求して居る。これが日本人の大多數の心持であります。即ち之を嚴肅味の要求と云つて宜からうと思つます。もう一は何かであるかと申しますと、それは快活味の要求と云ふべきもので、日本人は、ばつとした晴々しい、愉快な快活な、氣にふれたいと云ふことを要求して居る。

それで之れを陰陽で分けると、嚴肅味といふことは陰性であり、快活味といふものは陽性なものである。随つて此の嚴肅な要求が容れられませぬと、これは陰性なもので、すから、押付けられると、往々極端に走つて、過激な

なせ斯の如く總てのものを祭と云ひ祭と云ふ言葉が表はれるのであるか、これは重要な日本人の心の要求を物語つて居るに違ひない。現代の日本人は何を求めて居るか、と云ふと、私は斯う思ふ、現代の日本人は大体に於て二つの要求を持つて居る。一つは何であらうか、と云ふに、嚴肅なものを要求して居る。嚴肅或は眞剣なものを要求して居る。これが日本人の大多數の心持であります。即ち之を嚴肅味の要求と云つて宜からうと思つます。もう一は何かであるかと申しますと、それは快活味の要求と云ふべきもので、日本人は、ばつとした晴々しい、愉快な快活な、氣にふれたいと云ふことを要求して居る。

文藝募集

だか劉亮たる雅樂の音を聞けば、神様が御屏を開いてお出ましになるやうな氣がする。それに御饌お供へ祝詞を奏する、實に嚴肅なものであります。やがて祭典が過ぎると所謂お祭りの餘興といふものが始まる、それを世間ではお祭騒ぎと稱して居りまして、お祭には付きものであります。一面に於て嚴肅であります。一面に於て快活であります。天照大神様が天の岩戸にお籠りになりますと、其の前於て如何にもげんしんくいな御祭典が行はれる。

正札堂の夏服

黒セルセビロ上下 六圓ヨリ
 パンピースセビロ上下 八圓五十銭ヨリ
 ポーラーセビロ上下 九圓ヨリ
 ポーラー最上品三ツ組 拾八圓五十銭
 白ズボン 七拾五銭ヨリ

正札堂洋服店

電話四三六

土用丑の日 牛肉大賣出し

ヒレ百匁ニ付 金六十銭
 ロース全 金五十銭
 上肉全 金三十五銭
 並肉全 金二十銭

品は特に吟味致します
 何卒御用命は

電話六六七番へ！
 配達迅速 大塚肉店
 平驛前新道通り

土用丑の日 大賣出し

柳川 一人前 金二十五銭
 うな井 金三十五銭
 蒲焼 金五十銭

右大々勉強出前迅速
 ◎滋養豊富!!! 風味美味!!!
 是非一度御試食を.....

大蒲焼・鳥料理 壽司・折詰仕出し 魚 榮
 田町(電話四二四番)

土用の丑 専門の江戸川へ

うなぎの御用命は

江戸川

電話五四七番

暑中御伺ひ申上ます

長い間御不自由をかりました。ハシモトヤも皆様の御同情と御後援に依りまして新店舗で營業の運びになりました。品物も充分に揃ひました。相變らず御引立の程御願ひ申上げます。

平町田町銀座通り

ハシモトヤ糸店

電話十四番

旭硝子株式會社製品

赤菱印 板ガラス

菓子食器 硝子壺 其他各種

松崎硝子製作所

平町新川町(電話一四二番)
 仙臺市榮町(電話五九七番)

月曜言論

半休贅澤ならす

去る廿一日から全国の官廳は一齊に半ドンとなつた然るに國家非常時なりとして半ドンは贅澤だと各方面から半ドン反對の聲が擧げられて居る、世に「羨懲りて膾を吹く」といふ諺があるが、これもその類ひではあるまいか、殊に「半ドンにしても事務が停滯しないといふのならば現在の官吏は過剰であることを證明するのだから陶汰せよ」等といふに至つては沙汰の限り亂暴な言である、夏は一般の休養時である、従つて官廳方面の受理件数が一年中で最も激減する事は其の統計に依つて明らかだ、暇な際に休んで身心の潜勢力を養ふのが何んで悪い？寧ろ暇であるに拘らず、空氣の流通の悪い事務室の中に閉じ込め苦熱で其の健康を害せしめてこそ國家の一大損失と云はなければなるまい人間が不死身でない限り、其の働きには限りがある、休養があればこそ能率も上るのだ。

「國家の非常時」は判つて居る、而し「國家の非常時」は國民をクタクタにさせるものであつてはならない、國民をしてより良く働かしむるものでなければならぬ、能率を増進させてより良く働く爲めの酷暑の候半日の休養は決して官吏にとつて贅澤なものではない。

有志の誠意 厚く御禮

何か國家に問題があると直に官吏が犠牲のヤリ玉にあげられるヤレ行政整理の恩給減額のと騒がれ、今又官吏の半ドンが奪れかゝつて居る、すまじきものは官

吉村司令官より 三勇士弔慰禮狀

爆彈三勇士弔慰金は既記の如く發起人阿部政右工門氏より福島縣隊區司令官宛送附したが去る十七日付を以つて福島縣隊區司令官吉村豊利氏より領收證書と共に左記禮狀到着したと

虎眼治療

成績が良い 既報第一第二兩小學校にてはトラホーム患者に對し校醫星恒太郎氏が毎日治療をなして居るが現在迄に全治した者は第一校五十三名中に十一名、第二校六十名中に十二名で成績が良いと

稲作の調査

農事試験分場發表

神谷農事試験分場で最近調査した郡下の稲作を見ると四月中旬頃行はれた播種後は温度が平年より稍高く苗の發育良好であつたが其の後の天候は雨量が多かつたので草丈の伸長は平年より良好であるが分蘗平年に劣つて居ると

出場申込

教員庭球大會

既報来る二十八日正午より磐中コートに於て行はれる濱三郡教員庭球大會の出場申込は明日締まる筈であるが本日迄の申込は磐中、小川、神

平町の温度

Table with 2 columns: Location, Temperature. Locations include 平裁判所, 平刑務所, 第一小學校, etc.

平町人事

出生: 紺屋町三八 村野芳藏氏 長女和子. 婚姻: 紺屋町三八 村野芳藏氏 (二七) 石城郡勿來町字酒井原仁藤ヨテ (二四).

他方本願の「不況打開策」

既報濱三郡木炭同業組合の不況對策座談會は昨廿四日午前九時より團體事務所樓上に於いて開催された結果木炭製炭材料品の廉價拂下方を各營林署に陳情する事及び政府の低利資金借入れの爲め實行組合の増設を計る事を決定更らに最近石炭及び電氣等が木炭需要の範圍を蚕食して居るので近く木炭の大々的宣傳を行ふ事となつた

農作物の視察

郡錦村農會では来る廿九日午後一時より村役場に役員を兼ね三名の視察員を選出し郡下代表的農村の農作物に就いて視察せしむると

土用の丑

来る二十七日 蒲焼 うなぎ并大勉強 是非御用命は!!! うなぎ奴へ 田町丸新デパート 電話 二二二番

例年の通り

氷水及び色々の新口な飲料水を初ましたから例年の通り御引立御用命下さい。調味は百パセントデス 山盛の!

山盛の!

Table with 2 columns: Product Name, Price. Items include アイスクリーム, ミルクセイキ, リン酸水, etc.

Advertisement for '山盛' (Yamaguchi) products, featuring large stylized characters and a list of items and prices.

Advertisement for '耳鼻咽喉科専門' (Specialized ENT) at '大和田醫院' (Ohtani Hospital).

大和田醫院

強盗犯人捕る

平署刑事の大手柄

内郷村綴を徘徊中の怪青年 包み切れずに犯行を自白す

石城郡内郷村字綴地内を昨廿四日午前一時頃栃本刑事が労働者風の青年が徘徊するのを怪しみ駐在所に同行取調ると同人は茨城縣多賀郡花川村上小津田折笹西松(ニ)とのみで言を左右に托して語らぬが怪しい節が多いので本署に引致し嚴重に取調ると遂に同人は包み切れず本年六月十五日夜耶麻郡關川村の林道開墾工事場に 人夫として働いて居た際工事場附近を通行中の高橋友吉(ニ)に海軍ナイフを突きつけて六圓餘の現金を強奪せる強盗犯人なる事を自白したが其後新潟山形宮城等を荒し廻たもので昨日午後、身柄引取 出張した喜多方署の伊藤刑事に引渡された

(日時)七月廿七日午前八時半出發(集合場所)四丁目小野屋藥舖前(採集地)谷川瀬山及び白土山原野(携帶品)藥草の容れ物及び根ほり(服装)なるべく輕装のこと(辨當)正午頃自由解散の豫定にて(會費)不要

薬草

採る會

佐川氏が指導 平町四丁目佐川定治郎氏は

丑の日に

數日來九十度からの高温に喘ぐ平市民にとつて昨日の日曜は恵まれた海水浴日和、平驛は海に出掛ける乗客の爲め各列車いづれも満員で昨日の乗客数は千五百七人、降客が千五百八十八人、平常の約二割方増加を見驛員は汗だくで雑踏整理に聲からした、一方自動車は書き入れ時とばかり砂煙りを立て間断なく走り廻り昨日の四倉海岸は五千餘の出入と云はれてゐる

海へ

昨日四倉の人出五千餘

平驛の雑踏と

間断なく自動車

地古物商小堤市太郎(ニ)は本年三月十九日自宅に於て住所氏名不詳の者より鉋金製シャフトメタル一ヶを買受け乍ら所定の帳簿に記入せず古物商取締法違反として罰金七圓に本日平區裁判所に於て略式命令を以て處分された

點呼の男

母親が心配

福島市豊田町一二熊坂喜助(ニ)は來月廿七日福島市で陸軍點呼を受ける者であるが本年五月より所在不明となつて居た處最近平町内に居ると聞いた同人の母キヨ(ニ)から本日平署に捜査願を出て來た



「鳥羽の戀塚」阪東喜(ニ)外 後九、四〇 全國ニュース 氣象通報 番組預告

今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間 幼稚園童謡獨唱(七才)貝塚京子(五才)貝塚昭子
- 後六、二〇 コドモの新聞 關屋五十二
- 後六、二五 カレントトピックス ハロルドバトビ
- 後七、三〇 産業ニュース
- 後八、〇〇 管絃樂 新交響樂團練習所より中繼
- 日本放送交響樂團 指揮ニコライシムエルブラツ
- 後八、四〇 放送舞臺劇

危く溺死

発見救助さる

石城郡永戸村大字下永井宇谷澤石輪行商人山梨長太郎(ニ)は去る廿三日午前十時頃石城郡赤井村字三島地内夏井川で水泳中溺死せんとしたのを通合した同村字上河原四九田久豊林(ニ)に発見され危ふく救助された

親方の息を

ノミで突き刺す

普請場で大工の喧嘩

平町大工町大工職渡邊眞平方雇人久田豊作(ニ)は廿四日午後一時頃白銀町の多田井質店の土藏建築場で作業中主人眞平の長男(ニ)と些細の事から口論となり格闘を始め久田は商賣用の鑿を以つて教の左胸部を突き刺し全治四週間の傷害を加へたので目下平署で取調中

暑さ激しく

体操演習短縮

既報平第二小學校にては本日午前七時半より体操演習會を開き各學級八分間宛行ふ等の處暑さ激しき爲め五分間に短縮午前十一時半終了したが成績頗る良かった

兒童の

試膽會

第三校にて

平第三小學校にては本日放課後職員會を開き今夏休中に於ける種々プランの協議をなすが今年は前例のない試膽會を高學年に課する計畫である

柔剣道の

土用稽古

平署にて

平警察署柔剣道の土用稽古は本日午後一時より開始されたが二週間に亘つて行ふ事となつた

- 「鳥羽の戀塚」阪東喜(ニ)外 後九、四〇 全國ニュース 氣象通報 番組預告
- 明日の部
- 前一〇、三〇 家庭講座 「兒童舞踊」天 花柳珠實 伴奏北村季美子
- 後一〇、五〇 ハーモニカ獨奏 ハーモニカ選手大會
- 一、二、三等入選者
- 後二、〇〇 家庭講座 「三味のお稽古」二 杵家彌七
- 後六、〇〇 子供の時間 「理科童話」崎山草多路
- 後六、二五 コドモの新聞 關屋五十二
- 後六、二五 カレントトピックス ハロルドバトビ
- 後七、三〇 講演
- 後八、〇〇 義太夫「さわりの夕増」(補生寫朝顔日記)豊竹團司(繪本太功記)豊竹早之助(傾城戀飛脚)竹本三蝶(攝州合邦ヶ辻)竹本旭嬢
- 後九、三一 滿洲より

平職業紹介所報告

- 求人者の部
- 女中 十七才以下 尋卒 給料面談(平町某)
- 炊事婦 二十才迄 尋卒 月五圓(中村町某)
- 出前持 十六才迄 尋卒 給料面談(平町某)
- 回求職の部
- 電機工 二十三才 早稲 田工手卒業 給料面談(小川村某)
- 雑役 四十一才 高卒 給料面談(平町某)
- 女中 十八才 高卒 給料面談(内郷村某)
- 大工 二十二才 高一修 給料面談(平町某)

科人婦・科外 院醫坂井

町田町平 番九五五話電

幕末剣士

【禁演上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫

第一百席

真庭念流の達人櫻井五助

様子ありげな一言

吾八の注進をさへぎつた

毛谷戸の源太郎が

源「待て、何んだと、賭場

へ旅人が来て場金を渡つた

とそれは何人だ」

吾「中に入つたのは二人、

裏表には十五六人居りまし

たやうで」

源「イヤそんなにはぬい

俺はこゝにね、心ても知つ

てゐる中へ入つたは二人で

表にゐたはこれも三三人だ

ろうと思ふ、してその旅人

の面は覺めてゐるか」

吾「へエ手拭で顔を深く包

んで居りましてはつきりと

は判りませぬ」

源「ウム面を包んでゐるや

うでは近間にある奴だな」

と悠々云つたが、

源「してその旅人の言葉に

關東それとも上方訛があつ

たか氣が附かなかつたか」

吾「そうですね、關東の奴

と思ひますが折々上方言葉

が出たやうでございます」

源「さうか二人とも、面を

包んで居たさうだな」

吾「へエ」

源「裏表にゐた奴はどんな

風をしてゐたか見なかつた

か」

吾「容人の話ではこれ

に使ひ俺の賭場を渡つたが

も知れぬえ直に行つて見て

來い」

吾「承知しました」

山毛谷戸を出た吾八が赤尾

を指て来る源太郎はどうも

此奴は林藏の仕業らしいと

思つて居た、その夜が過ぎ

て翌日の朝の四ツ頃、吾八

が歸つて來て

吾「親分林藏は昨日晝過ぎ

に出た限未だに歸つて居り

ませぬ」

源「さうか、誰から聞いた」

吾「雇婆アから、聞きまし

た」

源「旅人はどうした」

合つてゐる、イヤこいつは

林藏のした事に違ひぬえ、

あいつは堅氣になると云ふ

約束で今度故郷に歸つて來

たが旅人が尋ねて來て金が

要るところから賭場を荒し

たものだらう、憎い奴だ」

と源太郎が大層腹を立てた

そこで林藏の遊びに行く先

を深らせると上尾の宿の山

城屋だといふ、しかも相方

は土地第一の手取り者のお

やま、それに湯水のやうに

金を使ふとの事以前のやう

な親分と云はれる身體なら

ば堅氣の氣の付かぬ儲けた

金もあるだらうが今では多

くの子分に金を返して百姓

になつた林藏さう金のある

べきわけはない、いよく

あいつが賭場を荒したのも

に相違ないと思つた、とこ

ろが林藏は源太郎の賭場を

荒したばかりではない、諸

方の賭場を荒し廻るその上

どうした事か高萩の身内の

賭場にはかり手を入れた、

しかも旅人のために賭場を

荒されたと云ふは恥でござ

いますから、誰もこの事は

口外はせぬが、どうも林藏

の仕業らしいと他の者も思

つたすると高萩の猪之松が

林藏に殺されてから三年目

久森の東勝寺と云ふ菩提所

にて三回忌の追福を營む事

になつた、殺された日は十

月の廿三日ですが子分の都

合に因つて暮まで延ばした

その日多勢東勝寺に集まる

猪之松の母親も來れば高萩

村の名主もまゐりその他親

族も集まり讀經して墓に參

詣し、日の八ツ頃に本堂の

各段で精進料理で酒が出た

こゝで子分が猪之松生在中

の話などをして盃を上げた

が、その時山毛谷戸の源太

郎が一同を見渡して

源「少し今日は聞きたい事

があるがモット傍へ寄つて

呉れ」

様子ありげな一言に主立つ

た子分十二三人が

〇「見せなしたえ」

と膝を進めた

美味！ 芳醇！

宗正らひた

山崎合名會社
電話一〇番

一冊の代金で
御希望通りな
五冊の雑誌が
自由に讀める
川崎巡回文庫
電六三〇番
(申込次第規則書進呈)

お客様本位の……

正確な時計



好適の眼鏡

平一常盤屋時計店

例年の通り
氷水始めました

多少に拘らず御用命御引立の程願上ます

特
アイスクリーム(山盛) 金十錢
あづきアイス(同) 金五錢
製
ミルクケーキ(同) 金十五錢
リ
ソーダ水 金十錢

其他 水各種

出前迅速

平一丁目
藤寅
電話一四一番

海にも山へも！

御重入辨當……

美味しくて滋養になりしかも體裁もよく何より
中食には一番だど何處でも大好評です。何卒御
持參下さい。

御料理
錦水
電話四五四